

保護者向け

放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動スペースが十分に確保されているか	7	9		・限りあるスペースのなかで工夫しながら確保されていると思う。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	1		
	3	事業所の設備等について、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	12		・確認したことがないのでどちらともいえない。
適切な 支援の 選択	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(i)が作成されているか	16			
	5	活動プログラム(ii)が固定化しないよう工夫しているか	15	1		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	9	6	・少人数で落ち着いた環境が必要だから交流する必要がない。 ・なくても特に問題ない。
保護者への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1		・いつも1日の過ごし方を教えてくれて助かる。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	1		・色々聞いてもらいありがたい。
	9	保護者に対しての面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	1		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	5		・親睦会が楽しかったし、他の保護者さんと話しが出来てよかった。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	2		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1		・LINEでイベントの準備など情報を送ってもらえるので確認しやすい。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	1		・Instagramで活動の様子を見ることが出来るので毎日楽しみにしている。
14	個人情報に十分注意しているか	16				

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	3	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	1	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14	2	・特に長期レクを楽しみにしている。 ・イベントやレク後など楽しかったと笑顔がみられる
	18	事業所の支援に満足しているか	14	2	

(i) 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

(ii) 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者様からのご意見に関する状況・対応報告

項目	保護者様からのご意見	具体的な状況・対応方法について
1	車で迎えに行くと外遊びを中断させてしまつて申し訳なくなる。	事業所前活動では駐車場と外遊びスペースが併用になってしまうため保護者様にはご不便、ご迷惑をおかけしております。事業所前活動だけではなく、公園での活動をより増やすことや送迎時間に重ならないような活動スケジュールを組んで参ります。
2	SNS等で児童全体での写真等も活用しているといいのではないかと。	写真の使用に関して契約時に肖像権の使用確認のなかで写真への映りこみ自体が難しい利用者様もいらっしゃいます。そういったことも踏まえて活動の様子を伝えていけるように今後もSNS等で色々発信していければと思います。
3	複数事業所を使用している場合に他事業所とマニュアルが混同されてしまう。	各事業所毎にマニュアルの整備がされていることと思われませんが事業所毎で利用児童の生命保持を1番の目的として考えられます。多くの事業所間の利用をされている場合は混同される可能性もあると思われませんが各事業所毎のマニュアル確認はしっかり理解していただき、安心安全なサービス時間に適切な支援が提供出来るようにご協力していただければと思います。
4	事業所での課題等が苦手で行き渋るときがある。	各利用児童の不得意な部分の克服を目的としている自立課題提供ですが集団生活のなかでの活動であったり、苦手な部分の練習等に繋がっているような時間として提供しております。本人の負担や現実問題の課題も織り交ぜつつ、必要以上の負担がかからないような形で今後も対応して参ります。
5	父母の会の活動の支援や保護者会等の開催日時が仕事と合わずに参加するタイミングを逃してしまうことがある。	保護者会等の実施に関しては比較的参加していただきやすい日時を設定しておりますが保護者様全員に合わせた設定は難しいことと考えております。ご参加出来なかった保護者様に対しては当日使用した資料の提供以外に都度質問等を受け付けており、当日参加出来なかったことで得られる情報に差が出ないような対応をさせていただいております。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・火災発生時に連絡がなく、ニュースで知ったため電話で受け入れに関しての確認を行った。 ・火災により受け入れが円滑に行われているか否か、緊急での児童の合同受け入れが行われることに関して不安を感じた。 ・保護者会等で火災に関しての詳細を伝えるべきだと思う。 	火災の連絡に関してですが皆様には大変ご心配とご不便をおかけしまして申し訳ございませんでした。本件についてですが火災発生時刻が夜分であったことや受け入れの可否や災害時緊急対応に関して関係各所との連絡確認調整が必要であったことが理由として迅速な連絡周知が行えなかったといった背景があります。また、火災における過失であったり今後の意向や予定、関係各所からの決定的な根拠の裏付けや保険等が関係する内容について現段階(2/12)でも関係各所からの返答を待っている状況でしたので憶測での情報周知を控えている次第ではございました。火災の断定的な原因や消化までの経緯等発表が問題のない事柄については保護者会でも口頭で通知しておりましたが紙面で確実性の高い詳細をお渡しするには今しばらくお時間を頂くことが予想されます。細かい部分が気になる方もいらっしゃると思われませんがその旨ご了承下さい。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			・活動スペースを広く使えるような環境整備を心がけている。 ・室内だけではなく事業所外でも活動を行い、スペース確保の工夫をしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		4	2	・段差が大きい箇所には補助階段を設置している。 ・棚等の角には保護カバーをつけて工夫している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1		広くと言われるとまだ伸びしろがあるように思うため、より広く職員が参画していけるようにしていきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	5	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			毎日、児童に合わせて活動を工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2		必要に応じて設定や見直しを行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	3		・必用に応じて打ち合わせを行っている。 ・その都度なにかあれば職員間で共有している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	3		・こまめな情報共有を行っている。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6			
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			6	受け入れていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		6		保護者からの書面での情報共有はあるが場を設けるまでには至らない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		6		障害福祉サービスへ移行した児童がいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	5		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		5	1	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	4		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3		・相談等の対応を行っている。 ・日常動作訓練等の助言や情報共有を行っている。
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			
	35	個人情報に十分注意しているか	6			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	4	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			アレルギーに配慮しながら調理レクやおやつ提供を行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			